

はじめに～コロナ禍という荒波の先にある光を見つけよう～

- (1) コロナとの戦いは長く続きます。／with コロナ、after コロナを見据えて
- (2) 大きな変化の後には新しいビジネスが生まれる。
働き方、居住の仕方、消費のあり方が変わる。
- (3) 時代を切り拓いた唐津の先人の進取の気性を改めて学び元気を獲得しよう。
耐恒寮開校 150 周年(21)、新一万円札発行(24)、唐津商工会議所 90 周年(24)、唐津銀行開設 140 周年(25)、
- (4) 重要なインフラ等の完成を活力と魅力あるまちづくりのきっかけにしよう。
東城内町田線(20 開通)、松浦川遊歩道(21 冬)唐津城修復(22 秋)、新市庁舎(23 秋)、唐房トンネル(24)、舞鶴荘再活用、・・・
- (5) 日本と世界の政治経済の動きを注視しよう
2020 年日本菅政権誕生/2021 年アメリカバイデン政権誕生

<目指すべき地域経済の姿と目標>

「歴史・文化と自然に満たされた街・唐津に荒波を乗り越える人と企業がきらりと輝く」

「一人当たり市民所得をできるだけ早期に佐賀県平均に引き上げるとともに、引き続き、全国平均に引き上げる」

<活動の基本姿勢～「対話、交流、連携」～>

<実現へのエネルギー「夢(Vision)、情熱(Passion)、行動力(Action)」>

**1. 唐津の地域経済の現状と課題を最新のデータで俯瞰する。
～「未来のことはわからない。ただ、人口と家計消費から起きて
いる未来を読み取ることは出来る」P.F.ドラッカー～**

- (1) 新唐津市誕生から 15 年間の人口の推移を見てみよう。
- (2) 我が国の将来人口推計 (3) 唐津市の将来人口推計統計
- (4) 産業別就業者の推計 (5) 年代別人口の今後の推移が示すもの
- (6) 市内総生産とその推移 (7) 唐津市の一人当たりの市民所得の推移と比較
- (8) 唐津市の地域経済循環が示すもの
- (9) 唐津市の企業数・事業所数・従業者数の推移
- (10) 企業規模別の労働生産性とその推移
- (11) 雇用環境の推移
- (12) ビッグデータ REASAS 分析の試み～滞在人口を例に～

**2. コロナ禍に打ち勝ち唐津の経済を新たなステージを上げよう。
～コロナ禍・大きな変化は革新の好機です～**

- (1) コロナ禍の中でも明暗がある。学ぶべきものを見つけよう。
- (2) コロナ禍、今ここにある危機を乗り越えよう。
国県市等の財政支援と金融支援を使いこなそう。
- (3-1) 多彩な創業者を輩出しよう。
- (3-2) 経営力強化、販路開拓、事業承継を確実に実施しよう。
- (4) 国内観光客を核に据えるとともに、訪日観光客の復活にそなえよう。
(ア) 日本の観光産業から見えてくるもの
(イ) インバウンド(訪日外国人客)の復活にそなえよう。
(ウ) 唐津観光デザイン会議をいっそう活発に、実行あるものにしよう。
(エ) DMO の設立へのロードマップを持とう。
- (5-1) 再生可能エネルギーを地域産業に育てよう。
- (5-2) 国際的コスメティッククラスターを形成しよう。
- (6) 唐津の食文化を持続可能で魅力的なものにしよう。
- (7) 唐津市中小企業・小規模企業振興条例を有効に活用しよう。

**3. 唐津の自然・文化・歴史の魅力にいっそう磨きをかけよう。
～「まちの魅力」の増加が地域経済に付加価値を与えます～**

- (1-1) 中心市街地の活性化の取り組みを継続しよう
- (1-2) 唐津市全域を見渡した立地適正化計画を策定しよう。
- (1-3) 九州電力火力発電所跡地の土地利用構想を早く策定しよう。
- (2) 「城内地区・曳山通り景観まちづくり」事業を進め、唐津の魅力を面的にひろげよう。
- (3-1) 唐津焼発祥の地に「唐津焼美術館」構想を実現しよう。
- (3-2) SUP をはじめとしたマリナクティビティを普及促進しよう。
- (4) KARATSU-LOCALIST(移住者)を「増やそう、受け皿を整備しよう。
- (5) 多くの市民が参加している文化・街づくり活動を支援しよう。
- (6) 唐津商工会議所「地域文化振興基金」を充実し、市民活動を支援しよう。

**4. 対話・交流・連携で、魅力があり、しなやかな唐津のまちと経済をつくらう。
～「夢(vision)、情熱(passion)、行動力(action)」が途を拓く～**

- (1) 国県市等に対する政策提言を積極的に行おう。
- (2) 情報発信を強化し、確実に市民・消費者に届くようにしよう。
- (3) デザインとストーリーを重視した組織運営をしよう。
- (4) With コロナで身に付けた WEB 会議、リモートワーク等のノウハウを大いに活用しよう。
- (5) 唐津商工会議所の力量を高めよう。
(ア) 会員満足度のいっそうの充実を進めます。
(イ) 多くの事業者に会員になっていただこう。
(ウ) 財政基盤を強化しよう。
(エ) 商工会議所青年部、女性会の活動をいっそう活発にしよう。
(オ) 観光協会等の経済団体、まちづくり団体との連携を強めよう。

(おわりに)

二人の言葉
マルク・アントワース ジャメ(LVMH 事務総長)

「どんな分野においても内部の対立物間の拮抗と統一が新たな進歩を生む。LCMH の経営ではそれを意識している。」

ウインストン・チャーチル(英国宰相)
「風が一番高く上がるのは、風に向かって
いるときである。風に流されている時
ではない。」